

平成31年度 宮城県CLT等普及推進協議会 『県産スギ低質材 CLT ラミナ製造技術開発プロジェクト』

平成31年3月
県産材生産・加工・流通部会
技術開発研究部会

1 趣旨

県産 CLT の需要を拡大するためには製品価格の低減が欠かせない。また、その一助として原材料となるラミナの製造コスト低減を行うためには、様々な丸太の利用可能性を探ることが重要となる。

海外では、CLT は木材をパネル化することにより大量に有効活用できる建材として開発された経緯があり、CLT 向けラミナは B～C 材（低質材）の利用が当然のように行われている。

一方、国内の JAS 基準では節の数、腐れ、変色等は厳しく規定されており、低質ラミナの製品化検証はほとんど行われていない。また、県内の製材工場では CLT ラミナと製材品（間柱等）の競合により供給意欲は向上しておらず、県産材 CLT ラミナの流通拡大には、製材工場の利益確保と供給価格の低減が課題となっている。そこで、本プロジェクトにより低質材（多節、変色材等）のラミナ性能を検証し、表層以外への CLT ラミナの採用可能性を立証することにより、CLT ラミナ及び製品価格の低減を目指そうとするもの。また、製材工場等流通に関わる各関係者の意識改革を行い、オールみやぎの県産 CLT 供給体制の構築を図ろうとするもの。

2 実証内容及び役割分担

- (1) 低質ラミナ及び CLT の製品強度測定及び検証 ⇒ 宮城県林業技術総合センター
- (2) 低質丸太の製材・乾燥技術の検証 ⇒ 協議会の会員企業（製材工場等）
- (3) 低質丸太の流通価格等調査 ⇒ 県森連・県林業振興課

3 スケジュール

	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
丸太調達（調整）	←→									
Gラミナ製材		←→								
ラミナ乾燥・仕上			←→							
ラミナ（CLT）の強度測定					←→					
CLT製品の製作					←.....→			←.....→		
流通費調査・報告書等作成		←→								←→

4 宮城県CLT等普及推進協議会と連携した取組スケジュール

- 2019.5 丸太の調達状況（宮城県森連土場で丸太の状況確認）
- 2019.5 低質材の製材見学会（協議会員製材工場）
- 2019.6 ラミナの乾燥・仕上げ見学会（西北プライウッド(株)西浜 CLT 工場）
- 2019.8 CLT ラミナの公開強度試験（宮城県林業技術総合センター）
- 2019.10 CLT の製品製作 ※ラミナの強度試験体との兼ね合いで来年度への持ち越し可能性あり
- 2019.12 試験成果報告会（宮城県林業技術総合センター＋県産材生産・加工・流通部会）